

1	(1)	179	(2)	202	(3)	57	(4)	303
	(5)	75	(6)	7	(7)	40 (km)	(8)	14 (時間)
	(9)	47 (L)	(10)	92 (cm)	(11)	月 (曜日)	(12)	㊦

2	(1)	㊦	㊧	㊨	㊩	(2)	㊪
---	-----	---	---	---	---	-----	---

3	(1)	9 (cm)	(2)	6 まい
---	-----	--------	-----	------

4	(1)	20 円	(2)	190 円	(3)	2 こ
---	-----	------	-----	-------	-----	-----

5	(1)	40	(2)	14 (番目)	(3)	27 (番目)
---	-----	----	-----	---------	-----	---------

6	(1)	<table border="1"> <tr><td>3</td><td>4</td><td>1</td><td>2</td></tr> <tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td></tr> <tr><td>3</td><td>4</td><td>1</td><td>2</td></tr> </table>	3	4	1	2	1	2	3	4	3	4	1	2	(2)	<table border="1"> <tr><td>3</td><td>1</td><td>3</td><td>1</td></tr> <tr><td>4</td><td>2</td><td>4</td><td>2</td></tr> <tr><td>3</td><td>1</td><td>3</td><td>1</td></tr> <tr><td>2</td><td>4</td><td>2</td><td>4</td></tr> </table>	3	1	3	1	4	2	4	2	3	1	3	1	2	4	2	4	(3)	5 通り
	3	4	1	2																														
1	2	3	4																															
3	4	1	2																															
3	1	3	1																															
4	2	4	2																															
3	1	3	1																															
2	4	2	4																															

1 (5) $76 + 875 - 876 = 76 - 1 = 75$

(8) 1日3時間 - \square 時間 = 13時間
 $\rightarrow \square = 27 - 13 = 14$ (時間)

(9) $\square L + 30dL = 50L$
 $\rightarrow \square = 50 - 3 = 47$ (L)

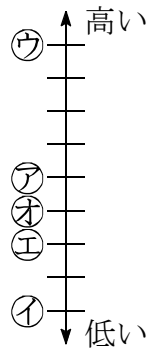
(10) $12m - \square cm = 11m8cm$
 $\rightarrow 11m100cm - \square cm = 11m8cm$
 $\rightarrow \square = 100 - 8 = 92$ (cm)

(11) 問題文より、2017年の12月31日が日曜日になる。2018年の元日はその次の日なので、月曜日。

(12) 図にまとめる。

- アがイより4cm高く、
- ウがエより6cm高く、
- イがオより3cm低く、
- エがオより1cm低い。

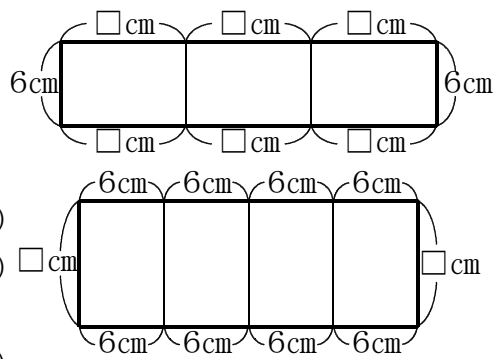
右の図のようなめもりをかいて、3番目に背が高いのはオ。



2 (1) アとウの言っていることから、イとエが1回戦を勝ち、オとキの言っていることから、オとキが1回戦を勝っている。
 よって、負けたのはア、ウ、カ、ク。

(2) (1)とキの言っていることから、優勝したのはイかエ。イの言っていることから、イは優勝していない。よって、エが優勝している。

3 (1) 紙の横の長さを \square cmとして、右の図のようになる。



$6 \times 2 = 12$ (cm)
 $6 \times 8 = 48$ (cm)
 $48 - 12 = 36$ (cm)

これが、 $\square 2$ こと、 $\square 6$ この差となる。

$6 - 2 = 4$ $36 \div 4 = 9$ (cm)

(2) $1m20cm = 120cm$
 $120 \div 2 = 60$ (cm) ... たて + 横
 $60 - 6 = 54$ (cm) ... 横
 $54 \div 9 = 6$ (まい)

4 (1) 大 $\left. \begin{array}{l} \text{---} \\ \text{---} \end{array} \right\} 34\text{円}$
 小 $\left. \begin{array}{l} \text{---} \\ \text{---} \end{array} \right\} 6\text{円}$

上の図のようになる。

$34 + 6 = 40$ (円) ... 大 + 大

$40 \div 2 = 20$ (円) ... 大

(2) $38 - 20 = 18$ (円) ... 中

$34 - 20 = 14$ (円) ... 小

$20 \times 7 = 140$ (円) ... 大7こ

$140 + 18 + 18 + 14 = 190$ (円)

(3) $20 \times 6 = 120$ (円) ... 大6こ

これは $120 - 100 = 20$ (円) 高い。

$20 - 18 = 2$ (円) $20 - 14 = 6$ (円)

$20 = 2 + 6 + 6 + 6$ より、大から中に1こ、小に3ことりかえればよい。

よって、 $6 - 1 - 3 = 2$ (こ)

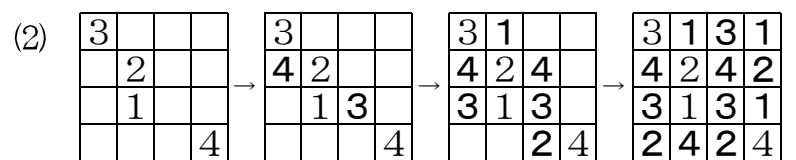
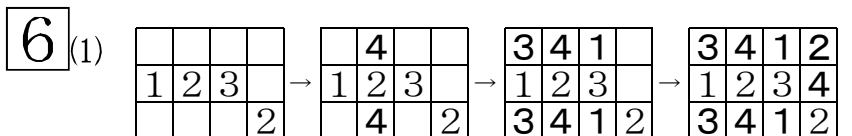
また、 $20 = 2 + 2 + 2 + 2 + 6 + 6$ だと、大のたまごがなくなってしまう。

5 (1) (イ)は、番目より数の方が13大きい。

27番目は、 $27 + 13 = 40$

(2) (ア)と(イ)を上下に見くらべると、差が13, 12, ...と1ずつへっている。 $13 = 1 \times 13$ なので、差が0になるのは、 $1 + 13 = 14$ (番目) ... □

(3) (2)のあとは、(ア)の方が1, 2, 3, ...と大きくなる。よって、(2)のあと13こあれば、ちょうど差がなくなることになる。
 よって、 $14 + 13 = 27$ (番目) ... △



(3) (1), (2)より、数を2こずつ2くみに分けて、たてか横にくり返しならべればよい。右の図のようになっているとわかる。おなじようにかんがえて、下の5通りのならべ方があるとわかる。横にならぶものが2通り、たてにならぶものが4通りで、そのうち1通りが同じになっている。

